

信州大学医学部附属病院 形成外科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2024年2月5日

「両側完全唇顎口蓋裂患者の成長に伴う口唇外鼻のプロポーションの変化」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、
研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6089
研究課題名	両側完全唇顎口蓋裂患者の成長に伴う口唇外鼻のプロポーションの変化
所属(診療科等)	形成外科
研究責任者(職名)	掛川恭吾(医員)
研究実施期間	研究機関の長による許可日～2024年03月31日
研究の意義、目的	両側完全唇顎口蓋裂患者の成長に伴う口唇外鼻のプロポーションの変化を明らかにすることを目的とした研究で、より審美的に優れた手術を行うことに貢献すると考えられます。
対象となる方	1990年から2007年に信州大学医学部附属病院において両唇顎口蓋裂の手術を受けた方を対象にします。
利用する診療記録	0-1歳時、5-6歳時、12-13歳時、18歳時に撮影された顔面の正面写真および側面写真を使用します。
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	過去に研究された患者さんのデータを使用するため、新たに情報の提供を受けることはありません。
研究方法	唇顎口蓋裂患者の口唇外鼻の比と健常人の口唇外鼻の比を比較します
共同研究機関名 (研究責任者氏名)	長野県立こども病院 形成外科(野口 昌彦)
研究代表者	主任施設の名称: 信州大学 医学部 形成再建外科学教室 研究責任者: 杠 俊介
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 掛川恭吾(信州大学医学部形成再建外科学教室・医員) 電話: 0263372833

既存の写真や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査の必要はありません

患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された情報等を利用します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。